

第16回 グループホームふるさと桜 運営推進会議 会議録

開催日時	平成29年6月23日(金) 14:00～15:00	
開催場所	グループホームふるさと桜 1階多目的室	
出席者	財原様(家族代表) 片岡様(家族代表) 瀧原様(入居者様) 畑様(地域代表) 吹田様(地域代表) 石坂様(知見を有する者) 宮本様(地域包括支援センター) 大貫(施設長) 大田(管理者)	
議題	1	運営状況
	2	入居者様の日頃の生活状況
	3	地域との交流について
	4	会議参加者との意見交換
	5	その他
	6	
議事	<p>1・2、運営状況について、管理者より報告。(別紙資料参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の入居者様の平均介護度は2.55となっております。入退居があり、前回に比べ、低くなっています。 ・事故の発生状況として、転倒に関する事故の報告が多く挙がっており、理由としては認知症の症状で落ち着かれない方がおられ、独りでは歩行が困難ではあるが、歩こうとされ転倒に至っていた方がおられました。その方は、精神科の医師と相談をし、服薬の調整をすることで落ち着かれています。その結果、6月には転倒の事故は発生していません。服薬の事故に関しては、前回の運営推進会議の後、グループホームの会議において、なぜ服薬の事故が起こってしまうのかを職員と話し合いました。職員からの意見の中に、夜勤をしていると日にちや曜日の間隔があいまいになってしまい、セットの時に間違いやすい。との意見がありました。会議以降、薬をセットする部屋にデジタルの時計を設置し、日にちや曜日が分かりやすく環境を整えました。また、服薬の介助方法に関しては、職員同士がお互いの方が正しく行っているのかを確認し、指摘し合うようにしています。 <p>3、地域との交流報告について、管理者より報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の清掃活動は継続して実施できています。これからの時期、地域のイベントも多くあるので、入居者様と参加させていただきたい。 <p>4、意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畑様より: 事故に関してですが、グループホーム以外の特養やケアハウスで起こる事故にも、それぞれの特徴はあるのですか？また、取り組んでいる内容の共有もしているのですか？ ⇒施設長より: 法人全体で事故対策委員会を開催しており、それぞれの部署の発生状況や対応策を共有はしている。しかし、各部署それぞれ環境も違い、働いている職員のレベルも違っているため、他部署の意見をそのまま参考に来るわけではないです。 ⇒管理者より: グループホームの環境は、入居者様の状態の把握の点では恵まれていると感じています。 ⇒施設長より: 金銭的な理由で多床室を希望される方もおられますが、国もユニット型を推奨している状況です。 ⇒石坂様より: ユニット型のメリットは色々ありますが、虐待の点では、孤立した空間になりやすいため、起こりやすいと思います。 ⇒施設長より: ユニット型は配置人数が多く必要となるが、人材の確保が難しい状況です。福祉業界以外に比べると、休みもしっかりあり、給与も低いわけでは無いのですが、職員の確保には苦勞をしている状況です。 ・吹田様より: 自分が活動している地域の福祉センターで、頭いきいき体操を月に1回行っています。毎月第3木曜日10:00から行っているの、入居されている方も参加して頂いたらいいです。行事の開催スケジュールはあんしんすこやかセンターで確認できます。 ・管理者より: 地域の代表で参加して頂いていた圓尾様がふれあいのまちづくり協議会の委員長を退任された為、今回より西澤様に変更となります。 <p>次回開催: 平成29年8月25日(金) 予定。</p>	

グループホームふるさと桜 入居者様状況

平成29年6月23日現在

入居者様
在籍人数

ユニット	在籍人数
八重	9名
枝垂	9名
全体	18名

性別

ユニット	男性	女性
八重	2名	7名
枝垂	2名	7名
全体	4名	14名

平均年齢

ユニット	男性	女性	合計
八重	89.5	86.8	88.2
枝垂	78.5	87.8	83.2
全体	84.0	87.3	85.7

介護度別
人数

ユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
八重	0	3	1	4	1	0
枝垂	0	2	2	3	0	2
全体	0	5	3	7	1	2
平均	2.55					

障害高齢者
日常生活自立度
別人数

	J	A1	A2	B1	B2	C1	C2
八重	0	3	4	2	0	0	0
枝垂	0	3	5	2	0	0	0
全体	0	6	9	4	0	0	0

認知症高齢者
日常生活自立度
別人数

	I	II a	II b	III a	III b	IV	V
八重	0	3	2	2	0	2	0
枝垂	0	5	0	2	0	2	0
全体	0	8	2	4	0	4	0

平成28年度
の入院
延べ日数

	平成29年度
八重	0
枝垂	28

過去2ヶ月
間の
入居・退
居の状況

	5月	6月
入居	1	1
退居	1	1

在籍月	平成29年2月	平成29年4月	平成29年6月
平均年齢 (八重)	87.6	87.9	88.2
平均年齢 (枝垂)	82.3	82.4	83.2
平均年齢 (全体)	85	85.1	85.7
平均介護度 (八重)	2.44	2.66	2.33
平均介護度 (枝垂)	2.55	2.66	2.77
平均介護度 (全体)	2.5	2.66	2.55

グループホームふるさと桜 事故報告・ヒヤリハット報告状況

(平成29年5月～平成29年6月23日)

		事故報告				ヒヤリハット			
		転倒・転落	受傷	薬関連	その他	転倒・転落	受傷	薬関連	その他
平成29年 3月	八重(1階)	3	0	1	1	1	0	0	4
	枝垂(2階)	1	2	1	0	0	0	2	1
	合計	4	2	2	1	1	0	2	5

		事故報告				ヒヤリハット			
		転倒・転落	受傷	薬関連	その他	転倒・転落	受傷	薬関連	その他
4月	八重(1階)	0	2	0	0	1	0	4	0
	枝垂(2階)	0	1	0	0	1	0	2	1
	合計	0	3	0	0	2	0	6	1

前回の運営推進会議後に、服薬事故を発生させないためにはどのようなことが必要かを話し合いました。その中で、夜勤をする職員からは、日にちや曜日の間隔が分かりにくくなるとの意見がありました。翌日より、薬をセットする場所にデジタルの時計を設置し、日にちや曜日をわかるように環境を整えました。また、職員同士、お互いの服薬介助方法が適正であるか確認するようにし、今回、服薬の事故件数は減少しています。現在、入居者様一人一人の服薬介助方法を見直しており、適正な方法を統一できるようにしています。

5月には転倒の事故が多く発生しており、原因としては歩行能力の低下や精神状態の不安定な状況での事故が発生しています。精神科の薬の副作用で、痛みの錯覚を起こし不安定な歩行になってしまわれることもありました。その方は薬の種類を調整してもらい、現在は安定した歩行をされています。また、歩行能力の低下予防として、散歩や活動的なレクリエーションを取り入れるなどの取り組みをしています。